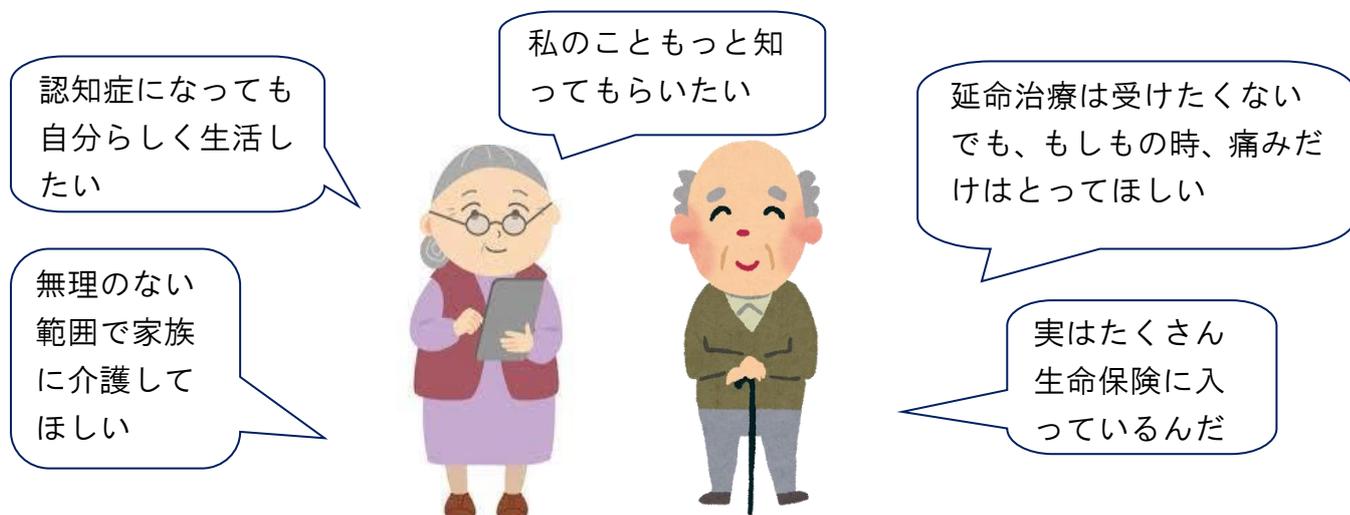


あなたの

エンディングノート

未来設計図 を

考えてみませんか？



・ノートは、自分で判断がつかなくなった時に、身内の方がこれを見て本人の考えを知り、本人の考えに沿った療養生活を考える指針となるものです。
今日から書き始め、誕生日などに定期的に更新しましょう。

・最期の時の家族へのメッセージ等は、のり付けや封筒に入れるなど工夫しましょう。

・ノートの置き場を決め、家族に伝えましょう。

・エンディングノートは、市販のものや生命保険会社、引っ越し業者、冠婚葬祭業者などから発行されているものもあります。



☆市原市認知症対策連絡協議会ホームページよ

りダウンロードが出来ます。 両面コピーでご利用ください。